



# 連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行  
釧路市連合町内会

☎085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地  
釧路市役所内  
電話 0154-23-5151  
内線 6716  
直通電話・Fax 0154-23-2101

## ～ 地域福祉フォーラムで「地域の居場所づくり」学ぶ ～

2月27日(火)に 釧路市生涯学習センターで、市連町・民児協・市社協の三者連携による「地域福祉フォーラム」が開催され、約180名の参加がありました。

今回は「地域の居場所づくりについて」をテーマに基調講演として登別市のNPO法人ゆめみ～る副理事長山田正幸氏からお話をいただき、パネルディスカッションでは市内にある地域食堂の「みはら・かがやき食堂」と「元町おてら食堂」の取組みをご紹介いただきました。

### 基調講演



山田氏は長年に渡り、登別市の連合町内会会長を務められ、サロンづくりなど、地域の高齢者や子育て世代が気軽に集える居場所づくりを実践されてきました。

現在、登別市社会福祉協議会の会長を務めながら、NPO法人ゆめみ～るの副理事長として地域のネットワーク

ワークづくりにご活躍されています。

1人暮らしで話す人がいない、行く場所がない、ひとり親で子育てに悩んでいる、近所の店が閉店し買い物が大変といった課題を地域住民自らの手で解決するために「地域に居場所を作ろう！」の声が高まり、山田氏は地域の町内会有志と共にNPO法人ゆめみ～るを平成20年に立ち上げました。

ゆめみ～るでは誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、1階は地域の住民が作るそばや定食を出す「地域食堂」、2階は子育て世代や高齢者が気軽に集まれる

「サロン」として無料開放しています。ゆめみ～るで作ったお弁当を高齢者や障がいをお持ちの方に届ける「見守り配達事業」や土曜日には、買い物に行けない人たちの為に「土曜朝市」も開催しています。ボランティアを中心とした幅広い活動は、地域に住む

多世代の人々にとって、自分を生かしながら過ごせる欠かせない場所として定着しています。

### パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、みはら・かがやき食堂実行委員長の松田恵美子氏、元町おてら食堂実行委員長の藤井敬亮氏から実践発表がありました。

みはら・かがやき食堂は平成28年より月1回のペースで開催されています。この食堂では「食」「運動」「学習」の3本柱で活動を行

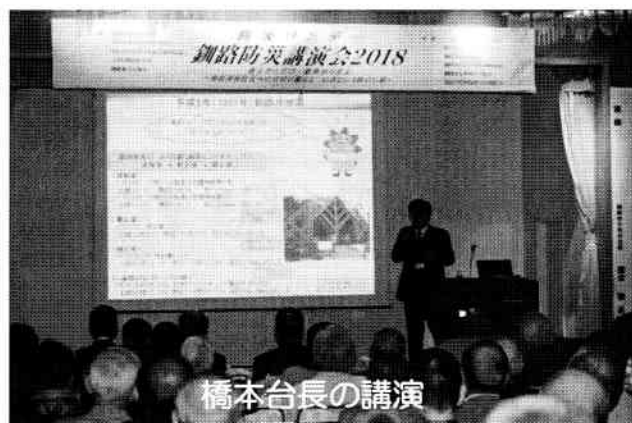


い、地域交流の場として、定着してきました。子どもから大人まで幅広い住民が集い、誰もが楽しめる場所として今後も活動を広げていきたいと話がありました。

元町おてら食堂は平成29年9月から2か月に1回開催されています。米町にある大成寺を開放し、食事はもちろん、昔あそびコーナーや地域の歴史を学べるコーナーなども設けています。地域のニーズに合わせて取り組みの幅を広げ、今後も発展をさせていきたいとのことでした。

地域課題を地域の力で解決していくために、大変参考となる発表でした。

## 防災ワンデー『釧路防災講演会 2018』



橋本台長の講演

地震等災害に対する備えや知識、防災行動力を身につけていただくため、今年も1月14日（日）に約250人の参加の下、『釧路防災講演会』が開催されました。副題は「過去から学び・他所から学ぶ～地震津波防災への日頃の備えといざという時の行動～」で、最初に釧路地方気象台台長橋本勲さんから「釧路沖地震から25年 いま私たちにできる備え」について、次に北海道大学理学研究院准

教授西村裕一氏から「津波災害に国境はない～北方四島における日露共同研究の成果と課題」について講演がありました。橋本台長のまとめは、「○地震は必ずやってくる。事前予知は不可能、デマに注意。○まずは揺れにそなえよう。耐震固定、安全スペースの確保。○揺れ終わったら津波にそなえてすぐ避難。避難場所の確認、家族での話し合い。○自分の命は自分で守る。自らの行動が家族、地域を守る。」というものでした。



西村准教授の講演

## 第43回子どもかるた大会



青少年の健全を願い、43回目となる子どもかるた大会を2月25日（日）に湿原の風アリーナで実施しました。小学生低学年の部には26チーム、同中学年の部には36チーム、同高学年の部には20チーム、そして中学・高校生の部には4チーム、合計86チームの参加がありました。

決勝戦が終わったのは午後4時で、真剣な勝負の連続で、子ども達は疲れ果てたのではないかという大人の心配をよそに、元気よく挨拶をして、帰路についていました。

入賞チーム一覧（所属チーム又は児童館名、チーム名）

	小学生低学年の部	小学生中学年の部	小学生高学年の部	中学・高校生の部
優勝	第2 武佐 星風	第2 武佐 夢風	teamひやっくー team 蒼昊	teamひやっくー team 蒼翠
準優勝	昭和中央 霧	teamひやっくー team 蒼炎	teamひやっくー team 蒼鳳	阿寒子供 阿寒の花華
第3位	松浦 空松	teamひやっくー team 蒼風	teamひやっくー team 蒼竜	
第4位	鳥取西 春鳥	望洋 伯龍	緑ヶ岡 緑の星	



## 春の全市一斉清掃 ご協力をお願いします！

恒例となっています春の一斉清掃に、昨年は7,700人の皆さんにご協力をいただきました。例年ご参加いただきありがとうございます。今年も4月15日(日)に設定いたしましたので、町内会揃って、家族揃ってのご参加をお願いします。

全市一斉です。雨天などの場合は、町内会の判断で翌週の22日(日)をお願いします。一斉清掃の留意点は右のとおりです。

### 釧路市の花「キンレンカ」もっともっと！

富士見坂に市の花「キンレンカ」を植栽中です。お近くでも「キンレンカ」を植えてみませんか。無料提供できる「種」多少あります。富士見坂キンレンカの会代表吉田信二(090-9753-6167)

### 春の全市一斉清掃・注意事項

- 集めたごみは町内会に配布される「環境美化活動用ごみ袋」に入れてください。  
可燃ごみと一緒に収集しますが、一斉清掃のごみは分別不要です。
- 側溝等の清掃で、大量の土砂が予想され、土砂収集を依頼したい場合はあらかじめ市役所道路維持事業所(24-3322)にご連絡ください。
- 不法投棄された大型ごみは、発見した場所を市役所環境事業課(31-4551)にご連絡ください。
- 放置された自転車は盗難品の可能性がありますので、動かさず、最寄りの交番に報告してください。

わが街この街  
シリーズ 76

## ☀ 町内会の皆さん お元気ですか ☀

江南地区連合町内会 会長 白戸 雄 洋

江南地区連は、柳町公園の北側に広がる9町内会で昭和50年3月に設立しました。柳町公園の昔々の姿は、洪水対策のために掘られた運河で、北側は農耕地、牧草地でした。その後防災病院、江南高校、光陽小学校が建ち、平成に入り、江南地区は大きく発展し、柳町公園も近隣町内会からの植樹もあって、緑豊かな素晴らしい公園となりました。

江南地区連での行事は、金婚・福寿敬老祝賀会、誕生日の祝い品贈呈と声かけ訪問、出産などのお祝い、道路・公園・花壇等の清掃活動、運動会、ラジオ体操、パークゴルフ大会、子ども盆踊り、麻雀大会、囲碁大会、各種共同募金等々です。

どこの町内会も同じだと思いますが、高齢世帯が多くなり、私をはじめ行動面が鈍くなって

きましたので、若い力、女性の方々のエネルギーが必要です。安全で安心して暮らしていける街をつくるためには、向こう三軒両隣声を掛け合い助け合っていかなければなりません。各町内会との連携は基より、社会福祉協議会との連携も密にし高齢者の生活安寧をしっかりと見守って行かなければいけないと思っています。笑顔で声をかけ合い、今日一日を頑張っていきましょう。





# みんなでつろう ゴミのないまち きれいなふるさと

## 第6回理事会報告

平成 29 年度の第 6 回理事会が 3 月 8 日(木)に開催されました。報告及び協議事項は次のとおりです。

### 【報告事項】

- ①地区連合会会長懇談会の開催(2月15日)
- ②子どもかるた大会の実施(2月25日)

### 【協議事項】

- ①平成 29 年度事業報告案
- ②平成 30 年度活動方針及び事業計画案
- ③行事予定表案
- ④会則の一部改正
- ⑤各種規程の整備

協議内容はいずれも昨年までの活動をしつかり継続していこうというのですが、防災研修会を新規に取り組むことが防災・交通安全全部から提案されました。

また、年度当初の提出書類等についても説明がありました。例年のことですが、表彰の推薦、広報誌コンクールへの応募準備、町内会活動保険の加入準備などもよろしく願います。

## 防災研修会の予定

地震や津波に関しては、初動時の自助、互助が大切です。常日頃から、町内会で話題にさせていただきたいと思えます。

ただ、「具体的にどうしたら良いかわからない」というのも現状です。

そこで、町内会の視点による防災研修会を予定しています。是非ご予約に入れておいてください。

日時：6月23日(土) 午前10時～(所要時間は2時間程度で、レスキューキッチンの試食も予定しています。)

\*詳細は決定次第お知らせします。

回覧板・会費の納入表 あります。

ご希望の際は、事務局へお越しく下さい。

おかげ様で連日多くの市民の方々にお越しいただいております。開設一か月の利用者数は18,540人となっており、前年同期の約2.8倍であります。中でも、旧図書館ではあまりご利用いただけなかった中高生や、小さなお子様とお母さんの利用が多いようであり、この『読書離れ』が叫ばれて久しく、こ

ね上がりです。この『読書離れ』が読解力の低下につながり、学力にも影響しているものと考えており、小さい時期における読書習慣の確立のためにも、新しく開設した「鉦路市中央図書館」

には鉦路市内の子どもたちも例外ではありません。一か月間一冊も本を読まない子どもの割合、いわゆる不読率は、平成27年の調査で小学生が約11%、中学生が約22%、高校生になると一気に58%に跳

を有効に活用していただきたいと思います。子どもの成長には「学校」「家庭」「地域」が一体となって取り組まなければなりません。日々の町内会活動においても、新しい図書館を話題にしても、ただととも一人でも多くの方に図書館を利用

用していただければと考えております。子どもの健やかな成長にお力添えを賜りますようお願いいたします。

鉦路市中央図書館と町内会  
鉦路市教育委員会 教育長 岡部 義孝

## 主な行事予定

- 4月6～15日 春の全国交通安全運動
- 4月15日(日) 春の全市一斉清掃
- 5月19日(土) 市連町定期総会

※次回の連町通信は、6月25日発行です。

連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。

